

一般社団法人日本介護支援専門員協会

# 第18回 近畿ブロック研究大会 in 奈良

～縁（えにし）を結ぶケアマネジメント～

地域共生社会における介護支援専門員の専門性と役割を考える

## 演題募集のお知らせ



日時：平成31年 3月23日(土)・24日(日)

会場：なら100年会館・ホテル日航奈良

記念講演  
秋山正子氏



スケジュール

【1日目】基調講演 厚生労働省(予定)

記念講演 講師 ケアーズ白十字訪問看護ステーション 統括所長  
マギーズ東京 共同代表 秋山 正子 氏

シンポジウム コーディネーター 明日香村国民健康保険診療所 武田 以知郎 氏

シンポジスト① ケアーズ白十字訪問看護ステーション  
マギーズ東京 秋山 正子 氏  
(NHK プロフェッショナル 出演)

シンポジスト② 医師・元プロボクサー 川島 実 氏 (MBS 情熱大陸 出演)

シンポジスト③ 音羽山観音寺 臨床宗教師 佐々木 慈瞳 氏

シンポジスト④ 介護支援専門員 奈良在宅ホスピス支援センターひばり 森井克裕氏

懇親会 会場 ホテル日航奈良

【2日目】分科会 分科会終了後 演題発表表彰式

【大会事務局】NPO法人 奈良県介護支援専門員協会

〒634-0063 奈良県橿原市久米町926番地 葉業会館4階  
TEL0744-20-1070 FAX0744-20-1071 e-mail:carenara@kcn.ne.jp

## 演題募集のお知らせ

一般社団法人日本介護支援専門員協会第 18 回近畿ブロック研究大会 in 奈良（2 日目）に開催される分科会発表の演題を募集致します。

分科会開催日時：平成 31 年 3 月 24 日(日) 午前 9：00～11：20（発表時間 8 分）

分科会テーマ	演題キーワード
地域共生社会分野	我が事、丸ごと、地域福祉推進、地域力強化、参加・協働、予防的福祉の推進、包括的支援体制、多様な場の創造、多職種協働 など
看取り分野	ターミナルケア、ホスピス（ケア）、グリーフ・ビリーブメントケア、エンドオブライフケア、リビングウィル、ACP（アドバンスケアプランニング）等
認知症分野	若年性認知症、認知症ケアパス、認知症初期集中支援チーム、権利擁護、成年後見、徘徊ネットワーク、認知症カフェ、認知症ライフサポートモデル 等
家族支援分野	家族背景、歴史の把握、家族と地域社会の関係、コミュニケーションケア、ノーマライゼーション、仕事と介護の両立、ダブルケア、介護の長期化 等
社会資源・ネットワーク構築分野	地域づくり、社会資源、地域開発、ソーシャル・キャピタル、地域ケア会議、事業所間ネットワーク構築、地域包括ケアシステム 等
教育分野	人材育成、スーパーバイズ、スーパービジョン、OJT、同行型実地研修、自立支援、資質向上、実践的研修、階層別研修、PDCAサイクル 等

### 抄録原稿作成要綱

【様式例】（共同研究の場合は、主たる研究・実践事例発表者を先頭にしてください）  
発表テーマ「〇〇におけるケアマネジメント実践の効果と課題について」  
都道府県名／所属先等の名称／職種・職名等／氏名

- ①発表演題については、未発表のものに限ります。
- ②抄録原稿は原則として、A4 サイズ 2 枚（図表が含まれる場合は 4 枚）までとします。
- ③提出された抄録原稿はそのまま印刷しますので、パソコン等を使用した鮮明なものを作成して下さい。
- ④研究・実践事例発表に係る共同研究者は会員であり、近畿ブロック研究大会に参加できる者のみとします。
- ⑤事例に関する個人情報の保護、人権擁護につきましては、発表者が十分配慮下さい。

※詳細につきましては、9 月中旬以降に送付される大会要綱、ホームページをご参照下さい。

### 発表の際の注意事項

今大会では発表の際、写真スライド・OHP・VTR は使用できません。プロジェクターと PC のみ準備いたします。また、発表していただく分科会は、テーマ・内容・応募者数によって変更させていただくこと、また応募多数の場合はお断りすることもありますので、あらかじめご了承下さい。

発表にあたっては、大会参加の申込が必要となります。別途、HP 等より参加申込の手続きをお願いします。

### 演題発表の表彰について

近畿ブロック研究大会 in 奈良では、優秀な演題発表者の表彰を予定しております。

- ① 最優秀研究大賞 1 演題
  - ② 優秀研究賞 2 演題
  - ③ 分科会賞 6 演題
- ①②については大会表彰基準に従い、③受賞者より選出します。  
③については、分科会の座長により 1 演題を選出します。

### 表彰基準について

①研究内容（調査の時間・量、テーマに沿っている）②構成（理論性、適切な量）③レファレンス資料（根拠となる先行研究、文献、データ）④発表技術（視線、声量、スピード、説得力）⑤発表時間について、表彰基準を設けており、研究発表当日に各分科会座長による選考会議にて決定します。

※申込書ダウンロード及び詳細につきましては、9 月中旬以降に送付される大会要項、ホームページをご参照下さい。